

一般国道2号 岩国・大竹道路

トンネル技術検討委員会

－第2回－

1. 地下水位の継続観測結果の報告について・・・・・・・・・・1

令和5年2月24日

1.地下水位の継続観測結果の報告について

1.1.地下水位の継続観測結果について

(1)地下水位の継続観測結果

地下水位についてはボーリングで地下水位観測孔とした5箇所（W-R1-No.1、W-R1-No.1'、W-R1-No.2、W-R1-No.3、W-H30-No.5）及び、ラムサウンディング試験で地下水位観測孔とした1箇所（W-S-2）について、自記水位計による水位観測を実施した。また、盛土暗渠の排水量を把握するため流量の計測（W-H29-3）を実施した。

観測結果より地下水位は豊水期（6月～10月）で水位が一時的に上昇し、その後、渇水期（1～4月）で最も水位が低下する。令和2～3年度に比べて令和4年度には、年間の降水量が減少し、観測期間中の最低水位を観測している。

盛土暗渠の排水量は降雨時には流量が増加し、降雨が少なくなると流量も減少する傾向にある。

今後、盛土最厚部の追加調査として地下水位観測孔の設置による水位観測を予定しており、定常水位については、継続観測結果も含めて再評価を行い決定する。

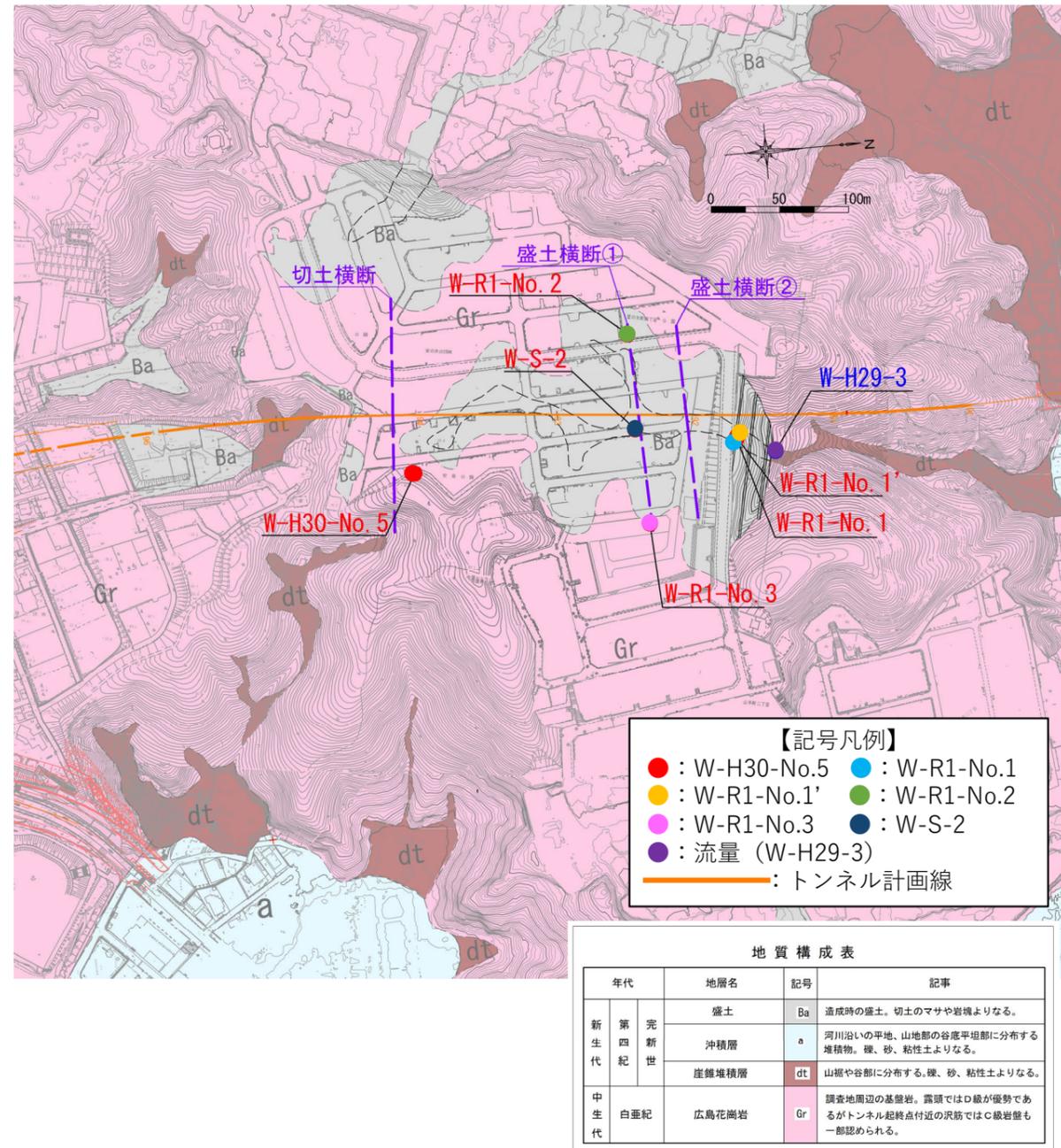


図-1.1 地下水位観測孔位置図

表-1.1 地下水位観測結果一覧表

観測種別	観測地点	対象水位	観測孔深さ (GL-m)	観測方法	地下水位 (上:GL-m、下()内:TPm)			計測期間	
					最高	最低	平均		
地下水位 観測	ボーリング 調査孔	W-R1-No.1	地山水位	60.00	自記水位計	-19.00 (49.09)	-21.98 (46.11)	-20.87 (47.21)	R2年3月中旬～継続中
		W-R1-No.1'	盛土内水位	21.00		-9.41 (58.68)	-17.70 (50.39)	-16.81 (51.39)	R2年3月中旬～継続中
		W-R1-No.2	地山水位	65.00		-12.98 (60.52)	-17.79 (55.71)	-16.01 (57.49)	R2年9月下旬～継続中
		W-R1-No.3	地山水位	66.00		-11.68 (61.98)	-18.27 (55.39)	-16.34 (57.32)	R2年6月下旬～継続中
		W-H30-No.5	地山水位	70.00		-10.20 (68.77)	-17.85 (61.12)	-15.86 (63.11)	R1年6月中旬～継続中
ラムサウン ディング孔	W-S-2	盛土内水位	20.31		-14.54 (58.79)	-19.71 (53.62)	-18.03 (55.30)	R2年2月～R2年9月末(終了)	

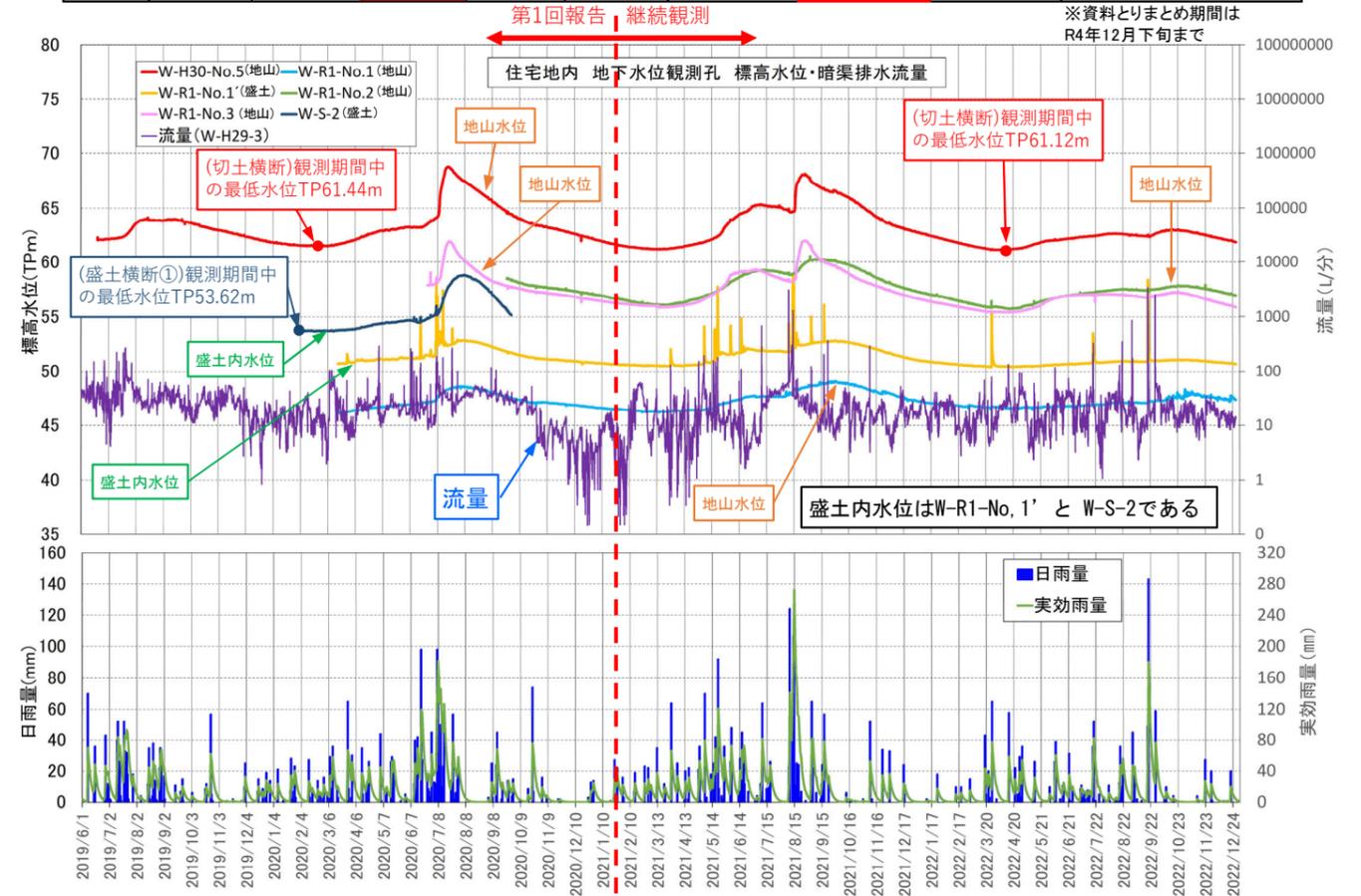


図-1.2 地下水位経時変化図

※流量については、降雨時は表面水の影響を受けている。